News Release

報道関係各位

2026 年 11 月 11 日
株式会社ニチイ学館

ニチイ学館「GENBA SMILE Lab」、
第 2 回 介護テクノロジーアイディアコンテストの入賞者を発表！
最優秀賞は、ぬいぐるみを抱くだけでバイタル測定ができる「アニマルでルンルン バイタルン」

医療、介護、保育サービスなどを全国で提供する株式会社ニチイ学館（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 社長執行役員：中川 創太、以下「当社」）は、介護人材不足の解消や現場負担の軽減につながるテクノロジーの活用を推進する研究組織「GENBA SMILE Lab（ゲンバ スマイル ラボ）」において、11 月 11 日の「介護の日」に合わせ、第 2 回 介護テクノロジーアイディアコンテストを実施し、このたび入賞 3 作品を決定いたしました。

本コンテストは、介護現場の負担軽減や人材不足解消につながるテクノロジー活用を推進する取り組みの一環として実施したものです。今年度は「見守り・コミュニケーション」をテーマに募集を行い、現場で働く介護従事者に加え、介護経験のない一般の方やお子様など幅広い層から寄せられた全 181 件のアイディアの中から、審査を経て選出いたしました。



日本では高齢化に伴い、2040 年度には約 272 万人[※1]の介護職員が必要と推計されており、テクノロジーを活用した現場の負担軽減と質の高いサービス持続が急務となっています。厚生労働省・経済産業省が推進する「介護テクノロジー利用の重点分野[※2]」においても、「見守り・コミュニケーション」は重要領域として位置づけられています。

こうした中、「GENBA SMILE Lab」では、介護に携わる方から一般の方まで幅広く「あったらいいな」という発想を募り、現場課題の解決につなげる取り組みとして本コンテストを開催しております。

報道関係者からのお問い合わせ先 | 株式会社ニチイホールディングス 広報部 担当 坂本
TEL：03-5834-5421 E-mail：kouhouka@nichiigakkan.co.jp

審査にあたっては、介護現場で働くスタッフ 10 名を含む「GENBA SMILE Lab」メンバーによる審査会を実施いたしました。実際の介護現場で働くスタッフの目線を取り入れるため、審査員が各自 2 案の推薦アイディアを選出して意見を交わし、慎重な選考のもと、最終的な入賞作品を決定いたしました。

※1 厚生労働省「第９期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」

※2 厚生労働省「介護テクノロジー利用の重点分野について」

■入賞アイディアのご紹介

最優秀賞：アニマルでルンルン　バイタルン



考案者：テラモ さん

内容：このアイディアは、動物のぬいぐるみを抱っこするだけで、バイタル測定が出来ます。血圧、体温、呼吸数の他、毎日の本人の気分も読み取り、数値化した上で、分かりやすいように顔マークで表記されます。日々の健康状態が把握でき、小さな変化にも気付くことができます。さらには、寂しさを感じている方やアレルギーの方も不安なく、コミュニケーションのツールとしても使用出来、安心感を与え、笑顔も増えることでしょう。ちょっとした可愛いしぐさや、お喋りも出来ると、もう手放せません。

講評：健康管理を「測るもの」ではなく「楽しむもの」へと変える着眼点が支持されました。動物とのふれあいを通じて自然にバイタル測定を行うことで、ご利用者の笑顔を引き出しながら健康維持につなげる、温かみのある提案として選出されました。

Lab 所長賞：急がなくていいコール



考案者：和子　さん

内容：通常のナースコールに、「急ぎません」という選択肢を加えるアイディアです。利用者が、「カーテンを開けてほしい」「飲み物を取ってほしい」「少し話したい」「身の回りのことを手伝ってほしい」など、今すぐではないけれど頼みたいことがあるときに、「急ぎません」を押します。職員側には通常のナースコールとは分けて表示され、手が空いたときに順番に対応できます。一方、トイレや転倒の危険など、早く来てほしい場合は、これまで通り通常のコールを使います。利用者にとっては、「こんなことで呼んだら悪いかな」「忙しそうだから、もう少し我慢しよう」という遠慮を減らせます。職員にとっても、すべての呼び出しを同じ緊急度で受け取るのではなく、急ぐものと待てるものを見分けやすくなります。「今すぐではないけれど、助けてほしい」その気持ちを伝えられるようにすることで、利用者が必要なことまで我慢してしまうのを減らすためのコールです。

講評：ご利用者と介護スタッフ双方の気持ちに寄り添った視点が評価の決め手となりました。コールの緊急度や内容を事前に共有することで、より安心感のある支援と円滑なコミュニケーションを実現する、現場ならではの思いやりにあふれた提案として選出されました。

報道関係者からのお問い合わせ先 | 株式会社ニチイホールディングス 広報部 担当 坂本
TEL：03-5834-5421　E-mail：kouhouka@nichiigakkan.co.jp

特別賞：トイレの照明で見守る「置かない見守り」



考案者：カイ さん

内容：居室にカメラや専用センサーを「置く」のではなく、すでに家にあるトイレと洗面所の照明スイッチに小さな装置を後付けし、点灯した時刻だけを記録します。工事も配線も不要で、記録するのは「何時に電気がついて何分で消えたか」だけ。映像も音声も一切残しません。トイレの利用は、起きている・自分で歩けている・水分が取れているが同時に分かる、いちばん確実な生活のサインです。装置は一日の点灯回数と間隔を家族のスマホに折れ線で送り、「夜間の回数が急に増えた」「朝の一回目が普段より二時間遅い」など、その人のいつもと違うときだけ通知します。介護する側がいちいち映像を見にいく必要がなく、される側も監視されている感じを持ちにくい。見守りを始めるときの最大の壁である「本人の同意」を、いちばん越えやすい形にしたいという狙いです。

講評：ご利用者の尊厳やプライバシーに配慮しながら、さりげなく安心を届ける発想が選出の決め手となりました。トイレ照明という日常に溶け込む仕組みを活用し、ご家族の「離れていても安心したい」という想いにも寄り添う、新たな見守りのあり方として期待が寄せられました。





■審査員から共感の声が寄せられたアイディア

入賞アイディアの選定にあたっては、現場ならではの課題意識やご利用者への思いやりにあふれた素晴らしいアイディアが数多く寄せられました。惜しくも入賞には至らなかったものの、審査会において審査員から高い評価や共感の声が寄せられたアイディアを一部ご紹介します。

多施設交流コミュニケーション機器『ハナスンデス』

施設や地域の垣根を越え、ご利用者同士が会話や交流を楽しめるコミュニケーション支援ツールです。審査会では、「外出が難しい方にも新しい出会いや刺激を届けられる」「孤独感の軽減につながるのではないか」といった期待の声が寄せられました。

AI 冷蔵庫と各種事業者＆ご家族への連携

冷蔵庫の利用状況から生活や健康状態の変化を把握し、ご家族や支援者へ共有する見守りの仕組みです。審査会では、「本人の負担なく見守りができる」「在宅介護の安心感向上につながる」といった評価がありました。

おはなしスティッキ

杖や歩行器が利用者に声をかけ、転倒防止や安心感の向上を支援するアイディアです。審査会では、「利用者の自立支援

報道関係者からのお問い合わせ先 | 株式会社ニチイホールディングス 広報部 担当 坂本
TEL：03-5834-5421 E-mail：kouhouka@nichiigakkan.co.jp

につながる」「見守りと安全確保を両立できそう」といった意見が寄せられました。

お寄せいただいたアイディアやご意見は、 今後のソリューション開発や支援活動の参考として活かしてまいります。
「GENBA SMILE Lab」は、今後も介護現場に深く寄り添い、介護に携わるすべての方をはじめ社会の皆様とともに、介護の新しい可能性を追求してまいります。

■概要

・テーマ：介護テクノロジーアイディアコンテスト ～見守り・コミュニケーション編～」
・募集期間：2026 年 9 月 18 日（金）10:00～2026 年 10 月 25 日（日）23:59
・応募対象：介護の仕事をされている方はもちろん、介護経験がないご家族や一般の方、お子様
・表彰・賞品：最優秀賞（1 名様）ギフトカード 3 万円分、Lab 所長賞（1 名様）ギフトカード 1 万円分、特別賞（1 名様）ギフトカード 1 万円分
・評価基準：先進性、考えに至ったストーリーの説得力、課題への共感、面白さ、実現性などを踏まえて当社内で選定させていただきます
・第 2 回 介護テクノロジーアイディアコンテストの結果はこちらから：https://genbasmilelab.jp/2026result

■GENBA SMILE Lab について

ミッション・コンセプト：

スタッフの負担を軽減し、現場の方が安心してテクノロジーを継続活用できる環境を整える

「GENBA SMILE Lab」という名称には、社員をはじめ、お客様、そしてお客様のご家族まで、現場に関わる全ての人を笑顔にするため、今からできることを未来に積み上げていくという思いが込められています。実践的・実用的なテクノロジーを活用して、介護現場が抱える課題を解決し、未来に向けた持続可能な介護の形を追求してまいります。
公式サイト：https://genbasmilelab.jp/
提携等に関するお問い合わせ先：info@genbasmilelab.jp

＜株式会社ニチイ学館 会社概要＞

「お客様・地域社会からダントツに愛され、尊敬されるニチイグループに成る」をビジョンに掲げ、医療関連事業・介護事業・保育事業を中心に、日本全国、各地域の人に寄り添い、人々の暮らしを支える事業を展開しております。約 6,000 件の医療機関へのサービス提供、約 1,900 カ所の介護事業所運営の他、人材養成では 50 年以上にわたり、200 万人以上の医療・介護分野のプロフェッショナルを輩出しています。

社名：株式会社ニチイ学館（NICHIIGAKKAN CO., LTD.）
創業：1968 年 12 月　設立：1973 年 8 月　所在地：東京都千代田区神田駿河台 4-6 御茶ノ水ソラシティ
代表者：代表取締役社長 社長執行役員 中川 創太
事業内容：医療関連事業、介護事業、保育事業、ヘルスケア事業
公式サイト：https://www.nichiigakkan.co.jp/

報道関係者からのお問い合わせ先 | 株式会社ニチイホールディングス 広報部 担当 坂本
TEL：03-5834-5421 E-mail：kouhouka@nichiigakkan.co.jp